

～実際の電話相談の現場から～

被災者支援のこれからを考える

東日本大震災発生直後と6年目をむかえようとする今では、電話相談に寄せられる内容に変化が見られます。「広域避難者専用ライン・よりそいホットライン」に寄せられる、相談内容の傾向から、今後必要とされる支援のあり方を皆さんと考えます。

平成29年1月26日(木)

時間:13:30～15:30

会場:千葉市民会館 第1、2会議室

会場住所:千葉市中央区要町1-1

講師:澤上幸子さん

NPO 法人えひめ311 副代表兼事務局長

定員:50名

参加費:無料

～講師紹介～



澤上幸子さん

ご自身が被災当事者(双葉町)で、震災前は、双葉町社会福祉協議会で高齢者障がい者のヘルパー業務を担当。震災後、実家のある愛媛県に避難されNPO 法人えひめ311を立ち上げる。避難者支援・交流会など企画・実施しながら、「よりそいホットライン」の電話相談にも関わっている。

お問合せ・申込み

主催:特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 担当:風間・鍋嶋

〒261-0011 千葉市美浜区真砂 5-21-12 電話 043-303-1688

E-mail npo-club@par.odn.ne.jp

会場案内:千葉市民会館

住所:千葉市中央区要 1-1

電話:043-224-2431

JR 千葉駅中央改札から出て、徒歩 7 分

千葉市民会館 案内図



～よりそいホットラインについて～

一般社団法人 社会的包摂サポートセンターが国の補助金を活用して事業を実施し、「一人にしない」「社会から切り離さない」ことを目指して電話相談に取り組んでいます。

24 時間、全国どこからでも、通話料無料(0120)でかけられます。

被災三県(岩手・宮城・福島)にお住まいの方は、0120-279-226 からもつながります。



0120-279-338

に電話をする。

※携帯電話、PHS、
公衆電話からつながります。

通話による聞き取りが難しい方は
ファクシミリでのご相談も応じています。
FAX 03-3868-3811

電話をかけたら、
番号をえらんで、
お押ししてください。

1

暮らしの中で困っていること、
気持ちや悩みを聞いてほしい方

2

外国語による相談 English(英語)・中文(中国語)・
한국어/조선어(韓国・朝鮮語)・
Tagalog(タガログ語)・ภาษาไทย(タイ語)・Español(スペイン語)・
Português(ポルトガル語)・tiếng Việt(ベトナム語)・नेपाली भाषा(ネパール語)

3

性暴力、ドメスティックバイオレンス
など女性の相談

4

性別や同性愛などに関わる相談

5

自殺を考えるほど思い悩んでいる方

8

被災者の方で困っている方